

釣り環境ビジョンコンセプトに基づく
LOVE BLUE

2023 年度 事業報告書



釣り環境ビジョン

～活動理念～

私たちの考える「LOVE BLUE～地球の未来を～」とは、持続可能な釣り環境を構築するために、釣りにかかわるすべての人々が、共通の想いをもって発信する未来に向けた理念です。海や川に囲まれ、水に恵まれた国、日本。日本の釣り文化は、世界的に見ても群を抜いて高度であり、とても魅力的です。だからこそ私たちは、「釣りで自然を汚さない」から「釣りが自然を再生させる一助になる」ように環境への意識をさらに高め、世界に誇る「水辺の環境保全」を志向する社会貢献事業の実施を目指してまいりたいと考えています。

「LOVE BLUE～地球の未来を～」をスローガンに、まずは、「環境保全」と「資源回復」を両軸に、「水辺をキレイに」「サカナを増やそう」「フィールドを広げよう」を3つの優先事項とし活動してまいります。また、釣り人のマナー向上活動も取り組んでいます。



(一社)日本釣用品工業会 目 次

- 水中清掃
- 陸上清掃 LOVE BLUE助成
- 放流
- 内水面放流
- 釣り場拡大 (ワカサギ)
- 釣りマナー広報
- LOVE BLUE広報

水中清掃

豊かな水辺を守る活動の柱が、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動です。

全国を7ブロックに分け、公平性や透明性などを基礎に、都道府県

や市町村等の管理者、漁業者等の皆様からご要望をいただき、2013年度事業開始より全国各地で実施しています。

2023年度

1道 **22**県 **38**箇所 **140**日実施

(累計 **1**道 **1**府 **34**県 **1,496**日 **189**箇所)



2023年度実施場所一覧

●北海道	厚瀬漁港	6月19日～6月21日
	静浦（赤神）漁港	6月23日～6月25日
	歌別漁港	6月27日～6月29日
	沙留漁港	7月 2日～7月 4日
	静浦（静浦）漁港	7月 7日～7月 9日

●秋田県	八森漁港	6月11日～6月15日
------	------	-------------

●山形県	堅苔沢漁港	7月18日～7月22日
------	-------	-------------

●茨城県	涸沼	7月14日～7月15日
	蓮河原船溜	3月20日～3月23日

●千葉県	千倉漁港	9月25日～9月28日
	和田漁港	9月30日～10月3日

●神奈川県	平塚漁港新港	4月 3日～4月 6日
	腰越漁港	4月 8日～4月11日
	大磯港	4月12日～4月14日

●埼玉県	川田谷沼	4月17日～4月20日
------	------	-------------

●富山県	黒部漁港	5月 9日～5月13日
------	------	-------------

●石川県	小木港	5月15日～5月18日
------	-----	-------------

●福井県	梶漁港	5月20日～5月21日
	高浜漁港	5月22日～5月24日

●岐阜県	東大江川	4月23日～4月26日
------	------	-------------


 =水中清掃過去11年間の実施場所

●滋賀県	北船木漁港	10月 7日～10月11日
	新堀舟溜	10月13日～10月17日
	堀川舟溜	10月19日～10月23日
	牧舟溜	10月25日～10月28日
	能登川漁港	10月30日～11月 2日

●三重県	奈屋浦漁港	7月30日～ 8月 1日
	和具漁港	8月 2日～ 8月 3日

●奈良県	布目ダム	8月 6日～ 8月 8日
------	------	--------------

●和歌山県	戸坂漁港	7月25日～ 7月28日
-------	------	--------------

●徳島県	亀浦漁港	9月14日～ 9月17日
------	------	--------------

●高知県	宇佐漁港	9月 9日～ 9月12日
------	------	--------------

●広島県	深江漁港	9月20日～ 9月22日
------	------	--------------

●岡山県	牛窓港	9月 3日～ 9月 6日
------	-----	--------------

●長崎県	堂崎港	3月27日～3月31日
------	-----	-------------

●沖縄県	海野漁港	6月 3日～6月 6日
------	------	-------------

●大分県	霞ヶ浦漁港	8月28日～8月30日
------	-------	-------------

●鹿児島県	野間池漁港	8月18日～8月20日
-------	-------	-------------

●宮崎県	外浦港	8月24日～8月26日
------	-----	-------------

陸上清掃 LOVE BLUE 助成

全国各地で、水辺の清掃活動を含む、環境保全に取り組むNPO・NGO等の活動の支援を、(独法)

環境再生保全機構 地球環境基金と協働で2015年度より進めている助成事業です。

協力団体

独立行政法人環境再生保全機構

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2023年度

1道 1府 10県 15団体支援

(累計 1都 1道 1府 22県 42団体支援)



2023年度助成団体

●北海道

砂川レイクサイドの会

●宮城県

気仙沼本吉サーフィングクラブ

●福島県

NPO勿来まちづくりサポートセンター
(公財)ふくしま海洋科学館

●神奈川県

アイサーチジャパン

●石川県

河北潟クリーン作戦実行委員会

●大阪府

NPO大阪海さくら
(公社)大阪自然環境保全協会

●兵庫県

NPO神戸海さくら

🍃=陸上清掃過去9年間の実施自治体

●島根県

(一社)隠岐ジオパークツアーデスク

●福岡県

(一社)くらげれんごう

●大分県

(一社)Mfisea
(一社)日本デフビーチバレーボール協会

●鹿児島県

NPOくすの木自然館

●沖縄県

(一社)地球となかよし

放流

海の魚の資源を守るため、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会にご協力をいただき、全国の公的栽培

機関等と連携・協力体制を構築しながら、釣りにも利活用できる魚種の放流に2013年度より取り組んでいます。

協力団体

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2023 年度

9 県 **9** 魚種 **52** 万 **5,833** 尾放流実施

(累計 **1** 府 **16** 県 **11** 魚種 **2,412** 万 **2,679** 尾)



2023年度放流

●秋田県

(公財)秋田県栽培漁業協会

ヒラメ	2万尾
マダイ	2万尾
クロソイ	1万6,500尾

●宮城県

(公財)宮城県水産振興協会

ヒラメ	4万1,000尾
マコガレイ	6千尾

●神奈川県

(公財)神奈川県栽培漁業協会

マダイ	9万8,000尾
カサゴ	5,000尾

●富山県

クロダイ	2万尾
------	-----

●和歌山県

(公財)和歌山県栽培漁業協会

イサキ	7万2,000
-----	---------

🐟=放流過去11年間の実施自治体

●広島県

(一社)広島県栽培漁業協会

クロメバル	10万尾
-------	------

●長崎県

(株)長崎県漁業公社

カサゴ	4万尾
クエ	4,000尾

●宮崎県

(一財)宮崎県栽培漁業協会

カサゴ	8万3,333尾
-----	----------

内水面放流

川などの魚の資源を守るため、全日本へら鮒放流協議会との連携に

より、全国の公設・公営釣り場への放流を2022年度より実施しています。

協力団体

全日本へら鮒放流協議会

2023年度 12地区 3,571kg 放流実施
(累計 15地区 7,070kg 放流実施)

2023年度へら鮒放流実施一覧

放流日	放流実施地区	型・kg	放流場所
10月8日(日)	北海道地区	並333kg	蔵沼 藤沼 水上公園の沼 皆楽公園沼 ふれあい公園沼 中津湖
10月22日(日)	青森地区	中304kg	野木和湖 境野沢溜池 五川目堤
10月25日(水) 11月5日(日)	山形地区	大240kg	沼の辺 最上公園の池 奥山池 蛭沢湖
10月29日(日)	岩手地区	大240kg	前沢沖沼釣公園 後堤池 菜魚へら池 下条川ダム
10月29日(日)	新潟地区	並333kg	六郷の池 北山の池 宮池 鏡湖
11月3日(金)	長野地区	中304kg	美鈴湖 飯綱湖 針湖
11月5日(日)	福島地区	大240kg	浜津ヶ池 福島市 小峰城お堀 福島市 原の池

放流日	放流実施地区	型・kg	放流場所
11月11日(土)	中央地区	中304kg	横利根川 新利根川 小見川 道の口沼 宮島親水公園 天王長沼
11月12日(日)	秋田地区	並333kg	中川原公園沼 牛沼 鷹巣中央公園沼 やふれ沼
11月19日(日) 11月16日(日) 12月3日(日)	東海地区	中304kg	城池 門池 鯨が池 野守池 増沢池 釜房湖
11月26日(日)	宮城地区	中304kg	青野木沼 平筒沼 豊里沼 とよまカップ池
11月26日(日)	中京地区	並333kg	落合公園の池 桜淵池 明德池 猫ヶ洞池



釣り場拡大(ワカサギ)

ワカサギ釣り場の発展により、地域経済の活性化等につながるよう、水産庁後援の下、全国内水面漁業協同組合連合会並びに、(国研)水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・

応用部門 沿岸生態システム部 内水面グループのご協力をいただき、全国の内水面漁協等へのワカサギ卵のふ化施設(ふ化器・漁網)などの支援を2017年度より取り組んでいます。

協力団体

水産庁

国立研究開発法人水産研究・教育機構

全国内水面漁業協同組合連合会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

(累計 **1** 道 **15** 県 **24** 団体支援)



釣りマナー広報

釣り人のさらなるマナー向上のため、「てはじめにマナー」とのキャッチフレーズで、「釣り人3つの心得」や「マナー5箇条」を掲げ、釣りマナー向上大使を任命し、地上波・WEBメディア等へ広く普及・啓発に取り組みました。



釣り人 3 つの心得

- 釣り場はみんなのもの
- 安全第一
- マナーを守ってもっと楽しく



これだけは知っておきたい！

マナー 5 箇条

- ゴミは持ち帰る
- 立ち入り禁止の場所に入らない
- 釣り場では挨拶を忘れずに
- 釣り竿の扱いには注意する
- 車は決められた場所に駐車する



ポスターとステッカーの画像をクリックするとダウンロードサイトに移動します。

【実施施策】

4月26日

YouTuber釣りいろはとの「マナー啓発動画」公開

6月12日

Da-iCE大野雄大氏と2023アングラーズアイドル西村美穂氏によるクッキングバトル掲載

7月17日

豊洲ぐるりパーク・城南島海浜公園にて
ギョミ袋配布 第1弾

10月10日

釣りマナー川柳募集開始

10月12日

釣りマナー向上大使 お笑い芸人「ダイアン」就任

10月28日

本牧・大黒海づり施設、豊洲ぐるりパークに
ギョミ袋配布 第2弾

12月14日

釣りマナー向上大使「SDGsインタビュー」

1月19日

釣りマナー川柳大賞発表会 応募:6,375件
ギョミ袋配布 第3弾

LOVE BLUE広報

釣り人や一般社会へ、LOVE BLUE事業の取り組みを伝えるため、スポGOMI甲子園全国開催への

協賛や、読売新聞・朝日新聞の全国版朝刊一面への広告の掲載等を実施しました。

「スポGOMI甲子園」

6月10日～10月29日

全国40道府県で予選大会

11月12日

全国大会

参加チーム数：876チーム
参加者数：2,625名



「全国版一般紙」

6月5日 環境の日
朝日新聞・読売新聞



THE YOMIURI SHIMBUN
読売新聞

「展示会」

1月19日～21日
釣りフェスティバル2024
in Yokohama

2月2日～4日
フィッシングショー
OSAKA2024





(公財)日本釣振興会 目 次

- ・産卵床・魚道設置
- ・水中清掃
- ・放流
- ・マナー看板設置
- ・防波堤開放・釣り人拡大

産卵床・魚道設置

各地で海水温の上昇やアイゴの食害等でアオリイカが産卵する海藻が激減しています。日釣振では漁協やボランティアダイバーの協力を得てアオリイカの産卵床設置を行っています。葉の付いた木の枝をしっかりと結び砂袋に結び付け海底に沈めると多くのアオリイカが産卵にやってきます。非常に効果がある為、この活動は今後も各地に広げていきたいと思えます。

また、埼玉県ではコイやオイカワの産卵床を設置しております。コイはコイヘルペスの影響がある為、放流が出来ません。またオイカワ等の淡水魚に関しても非常に減少している為、比較

的低コストで成果が得られる人工産卵床を設置しております。

魚道設置は、日本大学 安田教授の協力を得て、栃木県宇都宮市の市街地を流れる釜川でおこないました。手で石を組み込んで魚道を設置していきます。完成した時にはせせらぎの音がするきれいな魚道が出来上がります。またアユの仮設魚道は京都大学防災研究所 竹門准教授指導により京都府の鴨川に設置しました。この魚道は「木組み箱型浮上式魚道」といい、ここに侵入したアユが箱の中を底から浮上して段差を越えていくような仕組みになっております。

2023年度 合計 4カ所 (累計64カ所)



水中清掃

2023年度の水中清掃は当初全国で33回を計画しました。新型コロナウイルス感染症も沈静に向かい、人々の動きは活発化してきましたが、悪天候のため3回が中止になり、全体で30回実施することが出来ました。このうちLOVE BLUE事業の受託事業としての水中清掃は15回でした。

15回の清掃にはダイバー201名、船・陸上で221名、合計で422名参加をして頂きました。

水中清掃は「海をつくる会」「(一社)ブルーエコ協議会」「NPO法人海未来」所属のダイバーの方、各地行政、漁業協同組合、釣具メーカー、釣具店、遊漁者団体、釣り人等多くの方の協力を得て実施することができました。

2023年度 2府 6県 15回実施
(累計 1都 2府 18県 217回実施 6,773名参加)



回 数	実施日	実施場所		参加人数		
		県 名	場 所	ダイバー	船・陸上	合 計
1	4月23日	静 岡 県	安良里漁港	14	6	20
2	5月13日	大 阪 府	田尻漁港	15	26	41
3	5月24日	兵 庫 県	東二見漁港	12	18	30
4	6月10日	和歌山県	内之浦湾	9	12	21
5	6月29日	神奈川県	江之浦漁港	12	8	20
6	7月8日	山 梨 県	西湖	12	6	18
7	7月8日	和歌山県	すさみ漁港	12	10	22
8	7月9日	和歌山県	動鳴気漁港	17	13	30
9	7月15日	神奈川県	横須賀市海辺つり公園	13	15	28
10	8月25日	兵 庫 県	大蔵海岸	14	18	32
11	9月2日	京 都 府	舞鶴親海公園海釣り広場	14	13	27
12	9月14日	神奈川県	小田原漁港	10	8	18
13	10月15日	滋 賀 県	琵琶湖におの浜	10	28	38
14	10月28日	静 岡 県	焼津ふいっしゅーな	25	34	59
15	11月25日	静 岡 県	熱海港海釣り施設	12	6	18
合 計				201	221	422



放流

つり環境ビジョンコンセプトに基づく
LOVE BLUE事業の資金を使用した
放流は2023年度で8年目となりました。

放流は多くの地元の小売店、釣り

人に協力をしていただいておりますので、LOVE BLUE事業について理解を深めて頂く機会になっていると思います。

2023年度 2,382kg 158,500粒 145,076尾放流実施
(累計 **30,948.8kg 18,074,275粒 1,381,177尾**)



県名	放流場所	実施日	魚種	尾数・kg・粒
神奈川県	横須賀市東部漁協沖合	5月10日	カワハギ	5,800尾
愛知県	北設楽郡豊根村大入川 黒川橋	5月12日	アマゴ	16,700尾
山梨県	笛吹川	5月16日	アユ	40kg
三重県	南伊勢町五ヶ所湾	5月25日	ヒラメ	3,570尾
三重県	熊野市大又川	5月27日	アユ	45kg
兵庫県	尼崎市・神戸市・明石市	6月7日	マコガレイ	9,800尾
香川県	高松沖	6月16日	ヒラメ	4,000尾
新潟県	直江津港	7月5日	ヒラメ	5,000尾
北海道	朝里川	6月25日	ヤマメ	30kg
北海道	石狩川水系忠別川(旭川)	7月9日	ニジマス	138kg
北海道	石狩川水系忠別川 忠別ダム	7月9日	ニジマス	139kg
千葉県	大原漁港	7月11日	ヒラメ	10,000尾
新潟県	柏崎港	7月12日	ヒラメ	5,000尾
徳島県	牟岐大島沖	7月16日	グレ	1,730尾
京都府	舞鶴沖一帯	7月18日	クロダイ	10,000尾
和歌山県	戸津井	7月19日	クロダイ	8,400尾
神奈川県	葉山鰐摺港	7月20日	マダイ	4,000尾
神奈川県	横須賀市海辺つり公園	7月23日	マダイ	1,000尾
北海道	琴似発寒川	7月22日	ヤマメ	6,200尾
愛媛県	三津浜	8月6日	ヒラメ	6,900尾
福島県	アクアマリンふくしま釣り指定区域	8月28日	ヒラメ	10,000尾
埼玉県	入間川水系	9月6日	ギンブナ	90kg
埼玉県	桶川城山公園・古代蓮の里	9月7日	ギンブナ	60kg
埼玉県	北本総合公園池	9月7日	ギンブナ	87kg
東京都	水元公園	9月7日	ギンブナ	88kg
山口県	長洲出島	9月24日	アコウダイ	5,000尾
山梨県	笛吹川水系日川	10月1日	アマゴ親魚	40kg
千葉県	大原漁港	10月3日	イサキ	7,700尾
神奈川県	長井井尻港・なんやの浜	10月8日	カサゴ	5,000尾
和歌山県	串本新宮	10月13日	クエ	900尾
高知県	高知港・吉川漁港・大山岬	10月24日	ヒラメ	11,100尾
埼玉県	川田谷沼	10月29日	ヘラブナ	385kg
埼玉県	鴻巣市明秋・釜虎	10月29日	ヘラブナ	350kg
愛知県	知多郡師崎港	11月2日	カサゴ キジハタ ヒラメ	800尾 1,500尾 812尾
栃木県	鬼怒川水系大谷川・荒川・郡珂川水系木俣川・湯川・ 渡良瀬川水系秋山川・黒川水系西大芦川・小倉川・黒川	11月4日	ヤマメ発眼卵	158,500粒
千葉県	九十九里町宮島の池	11月11日	ヘラブナ	366kg
埼玉県	越谷市 逆川・大吉調整池	11月24日	ヘラブナ	160kg
埼玉県	加須市油井ヶ島沼	11月24日	ヘラブナ	107kg
三重県	大紀町錦漁港沖	11月21日	ヒラメ	1,450尾
岐阜県	板取川上流	11月29日	アマゴ	46kg
岐阜県	片知川	11月29日	アマゴ	46kg
岐阜県	群上 吉田川	12月6日	アマゴ稚魚	65kg
三重県	津市香良洲港沖・四日市市富洲原耕沖	1月17日	ヒラメ	2,714尾

マナー看板設置

2023年も各地の釣り場でマナー啓発看板の設置を行いました。

2023年度 1府 3県 86枚設置
(累計 1都 1府 17県 479枚設置)

回数	県名	場所	設置枚数
1	香川県	江泊漁港	4
2	大阪府	岸和田防波堤	5
3	大阪府	管轄48漁港	76
4	佐賀県	水産課	－ (データのみ)
5	富山県	魚津漁港	1
合 計			86枚



防波堤開放・釣り人拡大

国土交通省港湾局の協力の下、(一財)みなと総合研究財団に現在開放されている釣り文化振興モデル港の経済効果を算出して頂きました。この資料

を基に今後、大型堤防を有する市町村に対して釣り場として開放する事により大きな経済効果があることを説明して新しい釣り場の開拓をしていきます。

釣りあそびジャーナル

 上記をクリックするとホームページへ移動します。

(累計 **3**カ所)

2023年度 釣りあそびジャーナルの更新

入門者や初心者向けにコンテンツ「釣りのトラブルシューティング」を12回更新しました。各回のコンテンツタイトルは以下のとおりです。

1	根掛かり編
2	海釣り公園のサビキ釣り編
3	バックラッシュ編
4	フィールド別 釣りの準備～溪流編～
5	釣りザオ編
6	フィールド別 釣りの準備～アーバンフィッシング／下流域編～
7	釣りザオ編
8	フィールド別 釣りの準備～砂浜編～
9	スピニングリール編
10	フィールド別 釣りの準備～小磯編～
11	ライフジャケット編
12	フィールド別 釣りの準備～湖の釣り編～

🎣 トラブルシューティング

釣りのトラブルシューティング No.02

【バックラッシュ編】



[Read more >](#)



① 準備

釣りの準備 No.01

【海釣り公園のサビキ釣り編】



[Read more >](#)

未来へ残したい美しい地球のために 今私たちは行動します

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業
295社・団体参加(2024年3月31日現在)

50音順

ア

ING co.,
(株)アイビック
(有)アイビーライン
アキレス(株)
(有)アクティブ
アサヒレジャー(株)
アチック
(株)ア・ネットコトブキヤ
(株)アピア
(株)アムズデザイン
(有)アリゲーター技研
(株)アングラーズ
(有)アングル
UNDEAD FACTORY
(株)ARTISTIC&CO.BEAUSPORTS
(株)R・H
(株)イシグロ
(有)イシナダ釣工業
(株)issei
伊藤産業(株)
INFINITE SEEDS MAKERS(株)
(株)ヴァルケイン
ヴァンフック(株)
(株)ウイング
植田漁具(株)
(株)ウォーターハウス
(有)ウォーターランド
(株)魚矢
(株)宇崎日新
ウチダトレード・モリックスジャパン
WooDream
(株)エイチ・エー・エル
(株)エイテック
(株)ESTATE
(株)NTマイクロシステムズ
NPO法人ジャパンゲームフィッシュ協会
(株)エバーグリーンインターナショナル
エフ・ケイ
(株)F.P.B.
(株)M-ONE
OSGS
(有)オー・エス・ピー
オーシャンフリース(株)
(株)オーナーぱり
(株)オーパデザイン

(株)オオモリ
(株)OKUMAN
(有)オジーズ
(株)小野由
(株)オフィスアクセル
(有)オフィス・ユーカリ
(株)オリムピック
(株)オンスタックル
カ
(株)海遊
(株)鶴祥
影山産業(株)
(株)カズマーク
(株)カツイチ
(有)加藤精工
カハラジャパン(株)
(有)カビィ
(株)がまかつ
(有)カラズインターナショナル
(株)川せみ針
(有)ガンクラフト
(有)関門工業
(株)キサカ
(株)キザクラ
紀州製竿組合
(株)KILLER HEAT
金鯢
(株)キーストン
(株)ギアクラフト
クオリティライフ
(株)クリーブラッツ
(株)Grayhound
クレハ合繊(株)
(株)クレフラン
(株)クロノコーポレーション
グローブライド(株)
(株)グラスルーツ
(株)グレンフィールド
(株)KIOB
(株)ケイテック
(株)ゲインコーポレーション
(株)ケーター関東
ゲーリーインターナショナル(株)
ケンインターナショナル(株)
KEN-CUBE
(株)剛樹

(株)ゴーセン
(一社)KONI
(株)コヒナタ

サ

(有)財津釣具
(有)サウスウィンド
サウリブ
竿昌
栄通商(株)
櫻井釣漁具(株)
(株)ささめ針
(株)ザップ
(有)サニー商事
サンヨーナイロン(株)
(株)サンライン
(株)34
THE OWL GENE LURE'S
ザクトクラフト
(株)ジークラック
(株)シーフロアコントロール
(株)シマノ
(株)清水
(株)下田漁具
(株)ジャクソン
(株)ジャッカル
(株)ジャンププライズ
(株)上州屋
(有)シービーワン
skillful
(株)スズミエンタープライズ
スタジオディーピーアイ(株)
スターンキーパー(株)
スティールハント
(株)スナガ
(株)スーパー・ビー
(株)スポーツライフプラネッツ
(株)スミス
征興産業(株)
(株)清光商店
(株)ゼニス
(株)ZENMARU
(株)草加ネジ
(株)双進
タ
第一精工(株)
ダイトウブク(株)

大同(株)
 大同石油(株)
 太陽産業(株)
 (株)ダイレイ
 タカ産業(株)
 高階救命器具(株)
 (株)タカタ
 (株)タカミヤ
 (株)竹嶋繊維
 (株)タックルハウス
 (株)達人
 谷山商事(株)
 (株)タネ・マキ
 (株)ダミキジャパン
 (株)ダン
 痴虫
 中央漁具(株)
 (株)津田商会
 (株)ツネミ
 (株)釣研
 (株)釣りビジョン
 (株)つり人社
 つりー(株)
 (株)TWOSEEM
 (株)DRT
 (株)ティムコ
 T.H.タックル
 D-CLAW
 (株)DSTYLE
 (株)ディーパース・ファクトリー
 (株)テクノス
 (株)デブス
 (株)デュオ
 (株)天龍
 (株)デュエル
 (株)トアルソン
 (株)トゥームストーン
 東邦産業(株)
 東レ・モノフィラメント(株)
 (有)トオヤ
 (株)土肥富
 (株)TRYALL
 DRANCKRAZY(株)
 DreemUp

ナ

(株)内外出版社
 (株)ナカジマ
 ニッキー(株)
 ニッコー化成(株)
 (株)NOIKE

ハ

(株)ハイテックボート
 ハイドアップ(有)
 (株)バスディジャパン
 バスデイ(株)
 羽鳥産業(株)

(株)林釣漁具製作所
 (株)ハヤブサ
 はり秀(株)
 (株)ハリミツ
 (有)HMKL
 HAND MADE LURE HIRO
 (株)パームス
 (株)バイファール
 (株)バリバス
 (株)ビーエムオージャパン
 ビジュアライズイメージ(株)
 ピュア・フィッシング・ジャパン(株)
 兵庫通商(株)
 (有)ヒロカコーポレーション
 (株)ピュアテック
 フィッシュ・アンド・ハート(株)
 Fishman(株)アレア
 FIELD BACK
 プエプロ(株)
 (株)フォレスト
 FOLLOW
 富士工業(株)
 富士灯器(株)
 (株)フジノライン
 (株)フジワラ
 (株)藤原辰次商店
 (株)ブリーデン
 フルシロプロダクトデザイン
 (株)フルックス
 ブルーブルー(株)
 (株)ブレイズアイ
 プロズワン
 (株)プロックス
 プリズムデザイン
 Professor Fishing Service
 ベイトプレス
 BeveL
 (株)ベルモント
 (株)BASE
 (株)北摂マリン
 Bottomup(株)
 BOREAS
 (株)ボンバダアグア
 (株)BOZLES
 (株)ボジドライブガレージ

マ

(株)マガジン・マガジン
 (有)マドネスジャパン
 マルキユー(株)
 丸米商事(株)
 (株)マルシン漁具
 (株)マルジン
 MARUTE
 (株)まるふじ
 mibro
 (株)ミヤマエ

(株)ムカイフィッシング
 (株)名光通信社
 明邦化学工業(株)
 (有)メガテック
 メガバス(株)
 メジャークラフト(株)
 (株)目探
 moriken speed bite
 (株)もりげん
 (有)モルテックス フラー事業部

ヤ

(株)ヤマイ
 (株)山鹿釣具
 山田電器工業(株)
 山豊テグス(株)
 山本光学(株)
 (株)ヤマリア
 (株)ヤリエ
 ユニチカ(株)
 (株)ヨコハマ
 (有)よつあみ

ラ

(株)ラインシステム
 (有)ラガチャイナ
 落花生
 (株)ラッキークラフト
 Rattytwister
 ラパラ・ジャパン(株)
 REALS
 (株)リアルフィッシャー
 (株)リガーレ
 (株)リコーサーバンス
 (株)リチャーズ
 リップラップ
 リトルジャック(株)
 (有)リトルプレゼンツ
 (株)リプレイ
 REVOLVER CASTING
 (株)リングス
 lure angle HAMA
 ルアーショップ アンドウ
 (株)ルミカ
 +Rooms'
 RAID JAPAN(株)
 (株)レイン
 (株)レヴォニック
 LEGAME
 レジットデザイン(株)
 LESS is MORE
 (有)ロデオクラフト

ワ

WILDFINS
 (株)脇漁具製作所
 (株)ワトスファクトリー
 (株)ワールドスポーツ

2023年度事業収支報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 一般社団法人日本釣用品工業会

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
【収入の部】		
(1) シール売上収入		
環境・美化シール販売収入	1,225,700	1,087,922
商標使用料収入	283,250,000	226,636,546
シール売上収入等計	284,475,700	227,724,468
(2) 環境保全協力金収入(会計間振替)		
釣竿を除く商品×2/10000	18,810,000	19,607,101
釣竿×2/10000	5,060,000	3,194,206
(3) 環境協力金収入	500,000	0
環境保全協力金収入等計	24,370,000	22,801,307
収入合計	308,845,700	250,525,775
【支出の部】		
I 事業活動費支出		
(1) 水中清掃事業費支出		
水中清掃業務費支出(プロダイバー)	95,000,000	88,991,951
水中清掃業務委託費支出(日釣振)	5,000,000	4,123,872
水中清掃事業費支出計	100,000,000	93,115,823
(2) 陸上清掃事業費支出		
陸上清掃事業費支出(LOVE BLUE助成)	15,000,000	15,000,000
陸上清掃事業費支出計	15,000,000	15,000,000
(3) 放流事業費支出		
放流事業費支出	57,500,000	46,261,294
放流業務委託費支出(日釣振)	17,000,000	17,782,351
放流事業費支出計	74,500,000	64,043,645
(4) 釣り場拡大事業費支出		
釣り場拡大事業費支出	6,000,000	0
釣り場拡大業務委託費支出(日釣振)	18,000,000	18,093,777
釣り場拡大事業費支出計	24,000,000	18,093,777
(5) 予備費支出		
予備費支出計	8,500,000	0
事業費支出計	222,000,000	190,253,245
事業費比率	71.9%	75.9%

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
(6)運営経費支出		
LOVE BLUE人件費支出	26,096,925	22,843,538
環境・美化シール印刷費支出	350,000	0
旅費交通費支出	5,000,000	2,284,391
通信運搬費支出	1,200,000	830,787
印刷製本資料作成費支出	3,500,000	2,871,903
宣伝費支出	61,315,132	54,547,131
租税公課支出	3,000,000	2,672,869
会議費支出	500,000	49,848
支払手数料支出	100,000	17,039
振込手数料支出	50,000	0
諸謝金支出	2,500,000	1,084,969
消耗品支出	100,000	18,216
雑費支出	150,000	5,500
法定福利費支出	3,791,950	3,571,579
運営経費支出計	107,654,007	90,797,770
事業活動費支出合計	329,654,007	281,051,015
事業費比率	106.7%	112.2%
事業活動収支差額	-20,808,307	-30,525,240
Ⅱ 振替経費支出		
振替経費支出計	4,437,434	4,559,379
【投資活動収支の部】		
(1)投資活動収入		
投資活動収入計	0	0
(2)投資活動支出		
投資活動支出計	697,261	614,102
投資活動収支差額	-697,261	-614,102
当期収支差額	-25,943,002	-35,698,721
前期繰越収支差額	161,630,154	161,630,154
次期繰越収支差額	135,687,152	125,931,433

自然と共生する日本の釣り文化の醸成に向けて

LOVE BLUE事業は、これまで11年間着実に実績を積み重ねてきました。全国の水辺の釣り場清掃や水中のクリーンアップなどの実施を通じて具体的な成果をあげてきました。さらには地球環境基金を通じて、清掃活動など水辺の環境保全を行っている多くの団体にLOVE BLUE助成として助成金を出して活動支援をしています。これらの活動は、地元自治体や地域の団体とパートナーを組み、地元の方々にも歓迎されるように進められ、社会的にも高い評価をいただいています。事業の実施に協力いただいた多くの関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。



京都大学名誉教授
松下和夫

デジタル化やAI（人工知能）の進展などによって現在の社会は急速に変化しています。ともすればバーチャルな世界に浸りがちである今日、釣りというレジャーを通じてリアルな大自然の中で生命と向き合い、対話することで様々な楽しみや気づき、そして心身の癒しを得て、自然への畏敬と共生の心を醸成することは、持続可能で豊かな未来をつくる原動力ともなります。

そして誰もが心地よく安心してかつ安全に釣りを楽しむためにも、LOVE BLUE事業のような活動は不可欠です。

美しく豊かな釣場環境を次世代へ残し、自然と共生する日本の釣り文化の醸成に向けて、LOVE BLUE事業の意義はますます高まっており、今後もその継続的な発展に期待しています。

公式FACEBOOK・公式ホームページのご案内

公式FACEBOOKでは最新の情報（水中クリーンアップ活動等）を配信しています。

公式ホームページでは自治体や地元からの生の声や、詳細な活動報告を掲載しています。

ぜひご覧ください。



FACEBOOK LOVEBLUE 検索

LOVE BLUE
FACEBOOK



LOVEBLUE

検索

LOVE BLUE HP
<https://www.loveblue.jp/>



編集協力：公益財団法人日本釣振興会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館3階
TEL：03-3555-3232 FAX：03-5542-2941

編集・発行：一般社団法人日本釣用品工業会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5階
TEL：03-3555-0101 FAX：03-5542-2929 E-mail：info-loveblue@jaftma.or.jp